

## 高体連全道大会〔釧路〕を終えて！

先週6月14日（火）から17日（金）までの日程で、道東釧路にて高体連全道大会が行われました。支部大会同様、コロナ禍による感染拡大防止に最大限努めながらの無観客での大会となりました。大会期間中は気温が低めで寒いことが予想されましたが、4日間のうち3日目こそ雨の1日ではあったものの、それ以外はそれほど寒く感じないほどで、最終日は逆に夏日に近い天候でした。

今大会には、個人種目で10人の選手が出場し、半分の5名が自己記録を更新しました。その中でも特筆すべきは3年鈴木哉真斗君の砲丸投でした。予選を1投目で通過し、決勝では自己記録を更新しての8位入賞。6位までの全国大会出場権まで本当にあと一歩のところまで悔しい思いは残りますが、それでも大舞台で最後に自己記録を更新できたのは不断の努力を重ねてきたからこそだと思います。

また2年菊池藍花さんも2種目で決勝に進出し、三段跳で10位、走幅跳では11位と、あと一歩でトップ8に残られる位置まで行っていたので、今後もしっかり練習を積み、来シーズンは今シーズンのリベンジをぜひ果たして欲しいと願います。

此度の全道大会にて3年生部員は引退となりますが、これまで3年生たちが見せてくれた頑張りは後輩たちにも十分伝わっていることと思いますので、今後は自己競技力のさらなる向上と後輩の育成に頑張ってもらえたら嬉しい限りです。2年と少しの間でしたが本当にお疲れ様でした。

結びに、今回の遠征にあたり、保護者や学校関係者の皆さまからたくさんのお心付けや応援をいただきました。大変ありがたく、生徒たちにとって本当に励みとなり強い支えとなりました。紙面を借りて心から深く感謝申し上げます。今後とも本校陸上部の活動を温かく見守っていただければ大変ありがたいです。本当にありがとうございました。

全道大会の結果は次の通りです。

＜※PB=Personal Best（自己記録更新）を表す。＞

3年	米田 知矢	110mH	足痛により棄権	
	田代 脩	<u>Jハリアー投</u>	22m69(PB/予選敗退)	
	村上 大起	<u>110mH</u>	16秒57(追風参照 PB/予選敗退)	
	鈴木 哉真斗	<u>J砲丸投</u>	予選 12m53(PB/通過) → 決勝 12m63(PB/8位入賞)	
		J円盤投	他競技優先により棄権	
		やり投	40m81(予選敗退)	※小樽後志高校記録を更新 (それまでは 12m54)
2年	菅原 佑	走幅跳	5m71(予選敗退)	
	杉山 翔音	800m	2分19秒25(予選敗退)	
	菊池 藍花	100m	他競技優先により棄権	
		走幅跳	予選 5m06(通過) → 決勝 5m03(11位)	
		三段投	決勝 10m51(10位)	
	佐々木 陽世	<u>円盤投</u>	15m66(PB/予選敗退)	
1年	福井 琳己	200m	29秒03(予選敗退)	
		<u>400m</u>	1分06秒06(PB/予選敗退)	
	武藤 大空	J砲丸投	10m51(予選敗退)	
		やり投	27m52(予選敗退)	
男子 4×100mR〔田代・村上・菅原・杉山〕		46秒60(予選敗退)		



<<大会のようす>>

